

藤枝市（静岡県藤枝市）

R5補正
R6当初

31

背景・課題

本市は令和5年2月に「オーガニックビレッジ宣言」を行い、有機農業の生産から消費まで一貫したサイクルの確立に向け、農業者や事業者、地域内外の住民を巻き込んだ地域ぐるみの取組を推進している。

一番の課題は「消費」であり、有機農産物が選ばれる食材となるよう、有機農業や有機農産物に対する市民の理解及び意識の醸成を図っていく必要がある。

成果目標

- 取組面積の拡大 R5年度 59.69ha → R9年度 75.29ha
- 販売数量の拡大 R5年度 110.66t → R9年度 151.51t
- 農業者数の増加 R5年度 21人 → R9年度 29人

主な取組内容



有機稲作研究会現地実習会の様子



学校給食への有機食材提供の様子

①生産

- ・有機稲作研究会による栽培技術体系の確立に向けた取組の実施
- ・有機農産物の海外輸出への支援
- ・スマート農業機器導入に対する支援

②加工・流通

- ・市内の飲食店などと連携し、有機農産物を活用した新たな加工品やメニューの開発（今後実施予定）

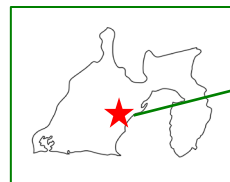
③消費

- ・学校給食や幼児教育・保育施設への有機農産物の提供を実施
- ・マルシェ等のイベントで有機農業の特性などのPRを実施
- ・生産、加工・流通、消費に係るネットワークの構築・繋ぎ役として、藤枝市オーガニックシティ推進協議会内にコーディネーターを配置

普及に向けた取組

有機農業における生産から消費まで一貫したサイクルの確立に向け、令和5年度から実施した学校給食等への有機食材の提供を引き続き行うとともに、児童・生徒への食育を推進し、有機農業や有機農作物の理解促進を図っていく。

また、本市独自となるオーガニックシティ推進コーディネーターを活用し、有機農業における生産から消費に係るネットワークの構築や有機農産物の販路拡大に繋げることで、本事業の最大の課題である「消費」に対してより効果的にアプローチしていく。



藤枝市

構成員

藤枝市、生産者、大井川農業協同組合、藤枝商工会議所、生活クラブ生協静岡志太支部、れんげじオーガニックマーケット、志太地区でオーガニック給食を進める会、有機の郷・藤枝、NPO法人しずおかオーガニックウェブ 等

品目

茶（煎茶等）、水稲

藤枝市産業振興部農業振興課

住 所：静岡県藤枝市岡出山2-25-25

電話番号：054-643-3266

メールアドレス：nosin@city.fujieda.lg.jp

問い合わせ先